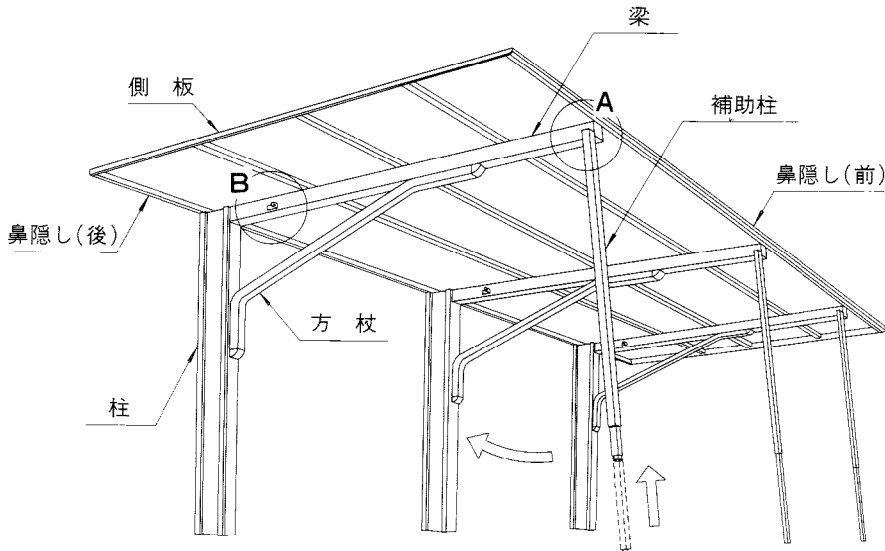


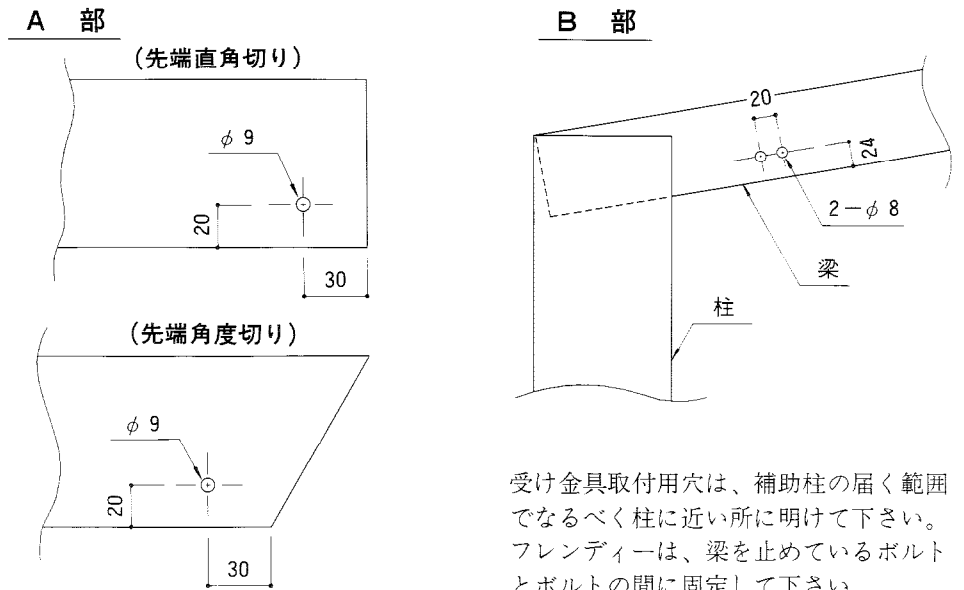


- 新日軽の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
- 正しい施工をしていただくため当説明書をお読みください。
- 補助柱以外の取付けは本体に梱包されている取付説明書をお読みください。

## ■補助柱取付図



## ■部材の加工 (梁)



梁先端部取付穴加工は、上図の様に梁下面の切断端面より30mmの位置にφ9の穴を明けて下さい。

受け金具取付用穴は、補助柱の届く範囲でなるべく柱に近い所に明けて下さい。フレンディーは、梁を止めているボルトとボルトの間に固定して下さい。

## 取り付け手順

### ① 梁の加工

- 右上図の様に梁を加工して下さい。
- ※受け金具取付位置は、商品によって多少違いますので注意して下さい。

### ② 補助柱の取り付け (図-1 参照)

- 補助柱を梁にボルト (M8×120) で固定して下さい。
- ※固定用のナットはW仕様になります。
- 補助柱が回転出来る様、又ナットが緩まない様調整し締めて下さい。

### ③ 受け金具取り付け (図-1 参照)

- 取り付け穴にウェルナットを入れ、受け金具をビス (M4×16) で固定して下さい。

### ④ 受けつぼの組み立て及埋め込み (図-1、図-2 参照)

- 受けつぼの穴にフック受けを通し、アンカーを開きながらフック受けを狭み込みナットで固定して下さい。
- 受けつぼの上面をG.Lラインに合わせて埋めて下さい。
- ※受けつぼがG.Lラインより出ていますと、思わぬ事故につながりますので必ずG.Lラインまで埋めて下さい。

### ⑤ 補助柱の長さ調節及セット (図-1、図-2 参照)

- 補助柱固定ボルトを緩め補助柱をスライドして下さい。
- 下部のピンを持ち上げながらフックをフック受けに掛けて下さい。
- 補助柱の長さを調整し補助柱固定ボルトを締め付けて下さい。

### ⑥ 補助柱の収納 (図-2 参照)

- 補助柱固定ボルトを緩めて下さい。
- ピンを持ち上げフックをフック受けからはずします。
- 補助柱をスライドさせてから回転させて梁の受け金具に収納します。
- 補助柱固定ボルトが振動で緩まない様締め付けて下さい。

図-1 補助柱・受け金具取付け

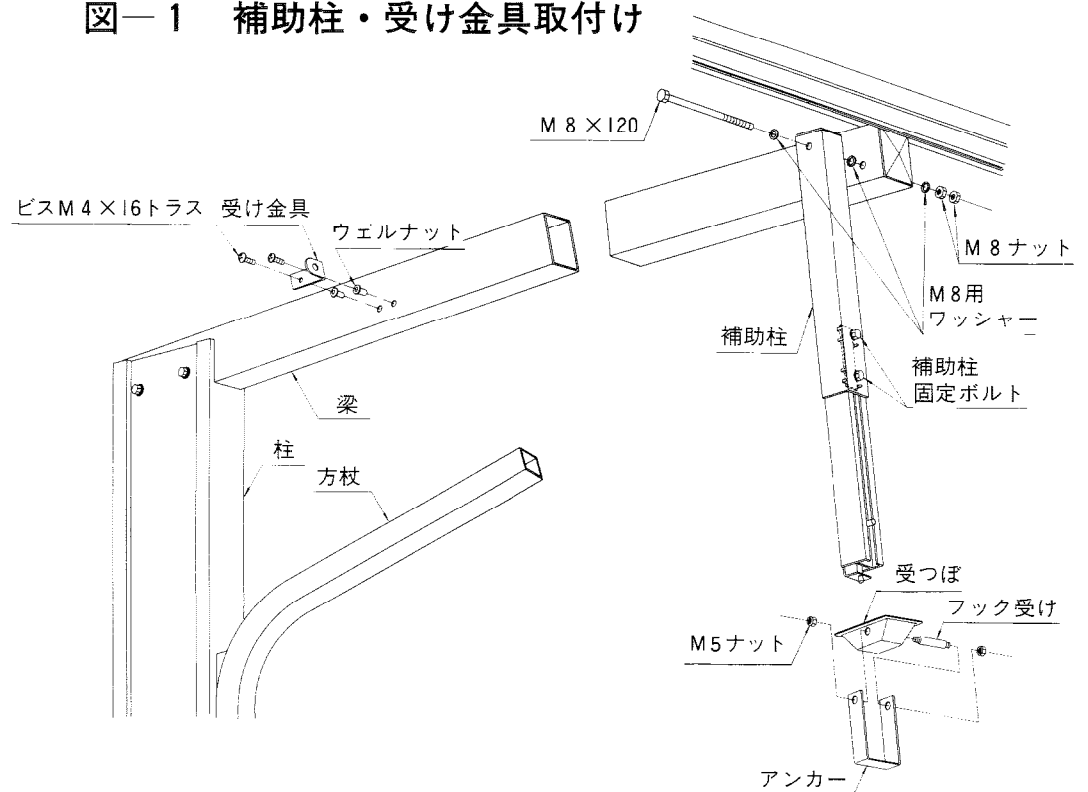
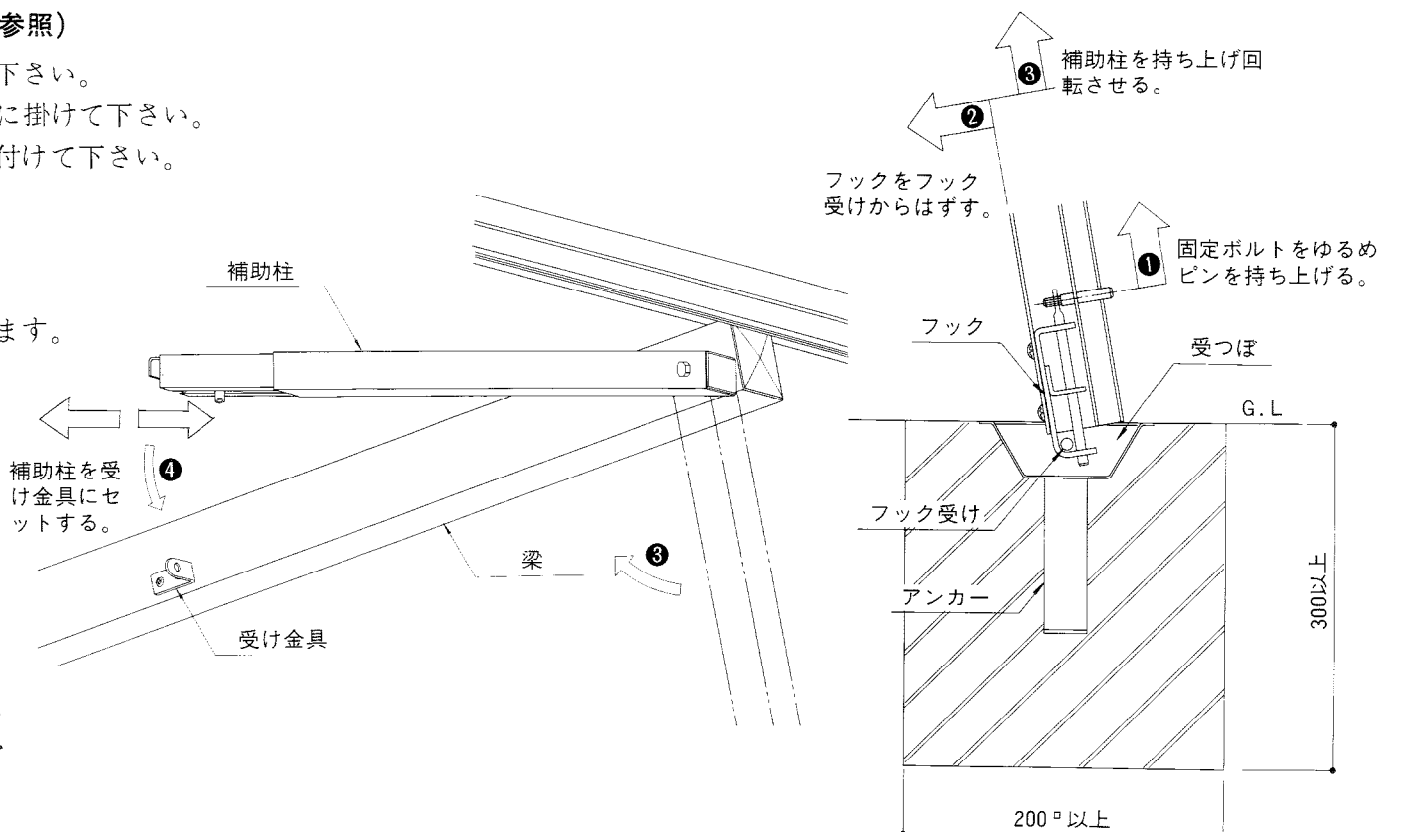


図-2 補助柱収納及アンカー埋込み



## 施工店様へのお願い

工事完了後付属のレンチをお施主様にお渡しすると共に、補助柱のセット及び収納方法をご説明願います。

